

「メタバース(仮想空間)」でシティプロモーション ～小泉八雲が愛したまち『焼津』を世界へPR～

焼津市では、メタバース(インターネット上の仮想空間)上で開催する世界最大のVRイベント「バーチャルマーケット 2025 Winter」に出展します。

メタバース内の焼津市ブースに訪れる約20万人の来場者に『焼津の魅力』をPRします。

自治体のバーチャルマーケットへの出展は、焼津市が全国初参加となり、以来、連続して出展しています。メディアにも多数取り上げられるなど、日本全国や世界へ向けて市をPRしています。



VR ブース(写真は開発中のもの)

今回は、これまでのブースを一新し、明治時代の焼津のまち並みを再現したバーチャル空間としました。

焼津と縁のある明治の文豪・小泉八雲の作品『怪談』にちなんだ「お化け探し」を楽しめるブースを展開します。

■ 「バーチャルマーケット 2025 Winter」焼津市ブース

期間 12月6日(土)午前10時～21日(日)午後11時

会場 仮想空間(メタバース)内

「バーチャルマーケット 2025 Winter」

- ・小泉八雲の怪談や文化に触れる「お化け探し」
- ・3Dやいちゃん、アンケートキャンペーン
- ・デジタルポスター展示など



バーチャルマーケット
公式サイト

【バーチャルマーケットとは】

メタバース上にある会場で、アバターなどの3Dデータ商品やリアル商品(洋服、PC、飲食物など)を売り買いくける世界最大のVRイベント。世界中から100万人以上が来場します。

焼津市はバーチャルマーケットに今回で8回目の出展となります。今年7月の出展時には、流れてくる魚を調理するゲーム「ザ・マグロマスターズ」をブース内で展開したこともあり、約20万人が来場し、市をPRしました。

問合先 行政経営部 シティセールス課 シティプロモーション室 太田・法月
TEL054-631-6849 FAX054-627-9334